

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

【つみたてNISA(ニーサ)はじまる】

10月2日、「コモンズ30ファンド」がつみたてNISAの対象商品として金融庁から正式認定を受けました。国内には約4500本のアクティブファンドがありますが、金融庁で誰もが長期的な資産形成が出来るように、「長期・積立・分散投資」に適したファンドの絞込みを行い、アクティブファンドは13本、うち日本株アクティブファンドはわずか5本にまで厳選されました(10月2日現在)。誰もが売買のタイミングを気にせず、長期的な資産形成が手軽に実践でき、夢の実現や将来の生活の安定につなげていけることは、コモンズ投信の創業の趣旨でもあります。今回、対象商品に認定されたことは、この地道に続けてきた取り組みが評価されたことでもあり、とても嬉しく思っています。

さて、業界全体では、2014年からNISA(少額投資非課税制度)が導入され1000万人以上の方が口座を開設されていますが、積立での利用はわずかに1割程度に留まっています。一方、当社ではお客様の約7割の方々が、積立による資産形成を実践されています。NISA、ジュニアNISA、つみたてNISA、iDeCoと資産形成を後押しする非課税制度が充実してきましたが、特に、このつみたてNISA制度が、一人でも多くの方に積立投資の良さを体験する機会となることを心から願っています。

また、ここ数カ月は地方銀行はじめ多くの販売会社の方々とお会いさせていただいていますが、皆さん長期的な

渋澤と伊井の「今月の想い」

資産形成に熱心に取り組もうとされています。10年後、20年後から振り返ると、「日本で長期的な資産形成に投資信託が活用されはじめたのは、2018年のつみたてNISA制度の導入からだったね。」と言われるような手ごたえを感じています。

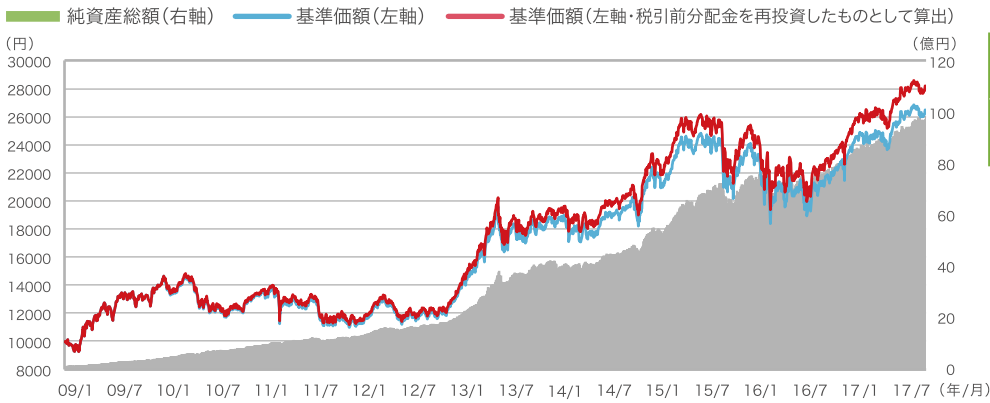
最後になりますが、私たちは、今回の対象商品認定を受けても、何らこれまでの取り組み姿勢を変えることはありません。これまで、これからも創業の想いを大切に、「お客さま本位の業務運営」で表明した通り、自身がお客さまであったら「こうして欲しいな」と思うサービスを常に心がけ、「今日よりも、よい明日」を考える長期的な資産形成を応援するサービスにこだわり続けて参ります。どうぞ引き続き、ご期待ください。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2017年9月29日付)

基準価額	27,444円
純資産総額	10,580百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除していません(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2017年9月29日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
3.44%	4.62%	12.70%	26.82%	39.54%	139.22%	192.19%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 分配実績

第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	設定来累計
200円	200円	220円	0円	240円	1,110円

■ 運用状況

◎運用レビュー

9月のファンドの月間リターンは3.44%の上昇となりました。

◎9月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「ディスコ(+16.13%)」、「東京エレクトロン(+11.77%)」、「ホンダ(+8.15%)」となりました。ディスコは、月次受注が計画を上回るペースで推移していることや、米アップルの新製品発表による半導体製造装置関連銘柄への注目度の高まりが背景にあります。東京エレクトロンは、米国株市場での半導体関連株の活況が波及したとみられます。ホンダは、円安進行と米国での主力車種の量産開始が好感されました。

下位3銘柄は、「楽天(▲6.01%)」、「堀場製作所(▲5.64%)」、「ベネッセHD(▲4.02%)」となりました。楽天は、国内EC業拡大に向けた販促費増大で、収益への影響が懸念されたようです。堀場製作所は、電気自動車の中長期的な市場拡大が予想されるなか、同社の収益源の1つであるエンジン排ガス測定装置の将来性が心配されたようです。ベネッセHDは、子会社ベルリッツコーポレーションにおける留学事業の不振などによる通期業績予想の下方修正が響きました。

◎運用責任者メッセージ

シニア・アナリスト 上野 武昭

9月の内外金融市場は、月初は米朝関係の緊迫化にともない株式相場は下落しました。特に、国連安保理決議での制裁決議に北朝鮮が反発した局面では緊張感が高まりました。国内では衆議院が解散され総選挙を迎えることになりましたが、経済政策への期待がある一方で、選挙後の体制に対する不透明感も出始めています。また、米国他先進国が金融政策正常化に向かいつつある中で、日銀の緩和姿勢の継続はドル円の上昇をもたらし始めています。

こうした中、月末にかけては日経平均株価が2万円の台を回復し、東証一部の時価総額も過去最高を更新しました(銘柄数の増加も主な要因)。

10月は、国内では総選挙の行方が注目テーマです。投票日までは、海外株高を受けて下値は固そうなイメージですが、選挙後の体制次第では経済・財政政策も転換点を迎える可能性があります。当ファンドは投票日までは、慎重なスタンスで臨む予定です。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

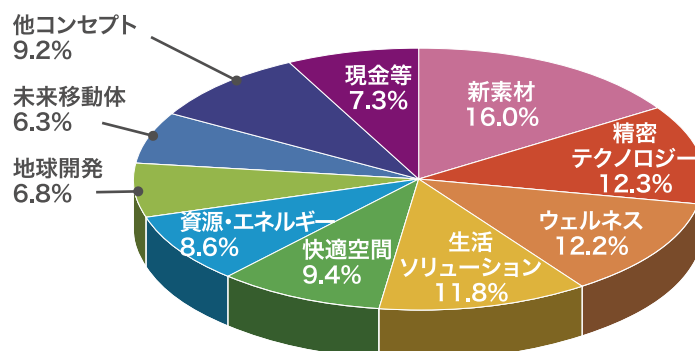
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	92.7%	▲3.5%
現金等	7.3%	3.5%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2017年9月29日付)



組入上位10銘柄

(2017年9月29日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大
6902	デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる
9783	ベネッセHD	ライフサイクル	「よく生きる」を支援し、世界一の教育企業を目指す

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピック!

9月はディスコの株価が16.1%上昇しました。同社の7~8月の月次受注が計画を上回るペースで推移していること、米アップルの新製品「iPhone X(テン)」発表で半導体製造装置関連銘柄への注目度が高まったこと、などがプラス材料となりました。

スマートフォン市場の拡大や高機能化を背景に半導体デバイスの需要が拡大しています。中長期的にはIoT(Internet of Things:モノのインターネット)などの進展により、センサー、通信、コントロールなどの領域においても成長が期待されます。

ディスコの主力製品は、半導体デバイスのもとになるシリコンウエハーを1個1個のチップに切断する装置やシリコンウエハーの裏面を削り薄片化するための装置、消耗品(刃や砥石)、などです。半導体デバイス需要増や先端デバイスにおける微細化進展で、シリコンウエハーを“切る”、“削る”、“磨く”同社製品の良好な需要も当面続くと期待されます。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

コモンズ30ファンドの投資先企業をお招きし、定期的で開催している「コモンズ30塾」。今回は、ダイバーシティをテーマに、日立製作所の取組みについてお話いただきました。渋澤の挨拶から始まり、運用部シニアアナリストの末山から、「5つの軸」と「(日立をみる)コモンズの視点」について説明させていただきました。5つの軸とは、「収益力」「競争力」「経営力」「対話力」「企業文化」のことで、コモンズ投信が投資先企業を選ぶ時に、常に重視していることです。

そして、今回のメインテーマであるダイバーシティへの取組みについて、日立製作所人財統括本部ダイバーシティ推進センタ部長代理の武内和子さんに登壇いただき、女性活躍支援からダイバーシティに至る20年を超えるこれまでの取組みの変遷や具体的な施策をお話いただきました。

<講演抄録>https://park.common30.jp/2017/10/blog-post_3.html

トークセッションでは、渋澤とのやりとりを通じて講演の中では語られなかった取組みを進めていく上での難しさや想いをお聞きすることができました。

その後、会場全体でバズセッションを行い参加していただいた方から時間いっぱいまで、たくさんの質問を頂戴しました。今まさに参加者が直面している課題に、武内様から日立での様々な事例をご紹介いただきました。

今回のセッションで、育児と仕事の両立に悩む人に対して、「本人のやる気」と「上司(職場)の期待」がしっかり認識し合っているからこそ、安心して仕事を続け、更なるキャリアを積んでいけるということを教えていただきました。そのことは本人、会社、両方にとってプラスであるということ、確信を持って進めていってほしいことが伝わってきました。日本を代表する大企業日立のこうした取組みや発信に勇気付けられた参加者も多かったと思います。

今回の30塾の内容はコモンズ投信のブログにて詳しくレポートしていますので是非ご覧ください。

<トークセッション>日立製作所「ダイバーシティを推進するには対話が大事」

https://park.common30.jp/2017/10/blog-post_61.html

<バズセッション>日立製作所「本人の意欲」と「上司の期待」

https://park.common30.jp/2017/10/blog-post_4.html

コモンズ投信は対話を重ねることで企業の見えない価値を見出す努力を続けています。その営みは企業側に対話の姿勢があつてこそその共同作業—共創(きょうそう)だと考えています。これからも私達はコモンズ30塾、ファンドの周年イベント、こどもトラスト、企業見学、そして投資先企業30社と共に行うワークショップなど、様々な対話の場を継続して開催し、目に見えない価値を運用に取り入れる努力を続けて参ります。

マーケティング部 横山 玲子

いよいよ10月7日(土)開催! 第9回社会起業家フォーラム

コモンズ社会起業家フォーラムに、なぜ参加するのか?

コモンズのお仲間はずばり「参加する理由」をお聞きしてみました。「毎回、誠実に社会問題に立ち向かっている社会起業家の方々から 勇気と学びを戴いています。自分の概念も大きく変わりました」「今、世の中がどうなっているのかということ、改めて知ることができるから。社会起業家の方々、そしてその活動を知ることができる貴重な機会と思っています。直接お話が伺えますし、また、自分も何か社会にお役に立ちたい、そのきっかけも探しています」。

昨年度SEEDCap応援先の森山さんの3keysが認定NPO法人化する際に、プロボノとして

ご尽力されたお仲間がいらしたり、また過去の登壇者の活動報告会などを自身のブログなどでご紹介されて団体を応援されたり、直接の寄付者になられたり、実際に行動を起こしている参加者の方々がいっぱいます。是非みなさまも、ご自身のソーシャルアクションをみつけにフォーラムにご参加ください。

*昨年のフォーラムの様子を動画VOICEにまとめました。是非ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=Pkjv0ARQ07E>



講演の様子



昨年のフォーラムの様子

コモンズ SEEDCap担当 馬越 裕子

お客様の声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

コモンズ30塾日立製作所から学ぶ「ダイバーシティ」への取組み

お客様
40代・男性

今後も、投資先の業績だけではない、本当の考え方が見れるセミナーを続けて欲しいです。

対話の重要性が理解できました。上司からの期待、というフレーズはダイバーシティの取組みの大きな一歩になると考えられる。

お客様
30代・女性

初めてコモンズのセミナーに参加しましたが、参加者同士、また話者と参加者とのコミュニケーションを大切にされているのが分かりました。

お客様
20代・男性

コモンズ・スパークス・レオス共同開催「プレミアムアクティブ勉強会」

お客様

企業価値とファンドのコンセプトをはっきりとし、明確な投資を行っているのを改めて勉強させていただいた。

アクティブの良さを改めて感じました。質問に対する回答が良かった。

お客様

つみたてを活用した「普通の人のための」資産づくりのポイント

お客様
20代・女性

難しい用語もわかりやすく説明していただき、投資の内容がよく理解できました。早速来月から始めてみたいと思います。

コモンズさんの2つのファンドがどのような考えで運用されているかが分かってよかった。

お客様
40代・女性

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
つみたてを活用した 「普通の人」のための資産づくりのポイント（ファンド説明会）	10月9日(祝・月)	13:00～15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	10月18日(水)	19:00～21:00	
	11月8日(水)	19:00～21:00	
	11月18日(土)	14:00～16:00	
第9回コモンズ社会起業家フォーラム	フォーラムの部 懇親会の部	10月7日(土)	東京都文京区(文京学院大学)
		17:30～19:00	
こどもトラストセミナー 「隈研吾さんのつみきで街をつくらう！」 with 一般社団法人more trees(モア・トゥリーズ)	10月29日(日)	10:00～11:30	東京都千代田区 (ウイズダムアカデミー三鷹吉祥寺校)
コモンズ30塾「企業との対話」 統合レポートを読み解く～株式会社デンソーをお迎えして～	11月23日(祝・木)	10:00～12:00	愛知県名古屋市長区(名証ホール)
		13:00～18:30	三重県いなべ市(大安工場)

◎お知らせ～コモンズ30ファンド、つみたてNISAの対象商品として仮確定！～

2018年よりスタートする「つみたてNISA制度」において、「コモンズ30ファンド」がつみたてNISA対象商品として正式に認定を受けました。

また、10月よりつみたてNISA口座の受付も開始いたしました。詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.common30.jp/files/uploads/release_20171002.pdf

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○			
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○				
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	○	○			
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第6号	○				
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	○				

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<http://www.common30.jp/>